

転 共 用 計 画 表										
(新 設) ○○学部 入定 人 収定 人 (申請中) □□学部 入定 人 収定 人 (既 設) △△学部 入定 人 収定 人 ××学部 入定 人 収定 人 大学院○○研究科 入定 人 収定 人										

1施設の転共用計画										
建物名	転 共 用 内 訳		按 分 内 容		帳 簿 価 格	転共用金額	自 己 資 金 率			
	区 分	面 積	按 分 率	按分面積			当初借入金	返 済 額	借入残額	自己資金率
		A	B	C(A×B)	D	[使用割合C/A]			F	[1-F/D]
基準内	○○学部へ転用	m ²	%	m ²	千円	千円	千円	千円	千円	%
○○号館	△△学部と共用					[%]				
	△△学部, ××学部と共用									
	他学部専用									
	計					[%]				
合 計							—	—	—	—
基準外		m ²	%	m ²	千円	千円 [%]	千円	千円	千円	千円
						[%]				
合 計							—	—	—	—

2設備の転共用計画						
区 分	冊 ・ 点 数			金 額		
	転 用	共 用	計	転 用	共 用	計
図 書	冊	冊	冊	千円	千円 ()	千円 ()
教 具 校 具 備 品	点	点	点	千円	千円 ()	千円 ()

(注)

- 1 既設校から転用又は既設校と共用する施設及び設備がある場合に作成すること。
- 2 「1 施設の転共用計画」の表について
 - (1) 「区分」の項は、「〇〇学部転用」、「他学部専用」、「△△学部と共用」等転共用の形態ごとに区分すること。
 - (2) 「按分率」の項は、使用する全ての学部又は学科の収容定員の合計に対する新設学部等の収容定員の割合及び算出根拠を記入すること。この場合、収容定員は新設学部等の完成年度における定員とすること。
 - (3) 「帳簿価格」の項は、申請時の財産目録の金額によること（2の(1)の「金額」においても同じ）。
 - (4) 「転共用価格」の項は、帳簿価格に使用割合（当該建物面積に対する按分面積の割合）を乗じた金額及び算出根拠を記入すること。また、使用割合及び算出根拠を〔 〕内に記入すること。
 - (5) 校地について借入金がある場合には、校舎等に準じて転共用計画を作成すること。なお、校地の「按分率」の算定基礎となる収容定員は完成年度における収容定員とすること。
 - (6) 本表の欄外上部に、新設校及び転共用に係る既設校の学部（学科）名及び定員を括弧書きで記入すること。
- 3 「2 設備の転共用計画」の表について
 - (1) 「金額」の項には、転用又は共用する設備の帳簿価格を記入し、「共用」の項には括弧書きで新設学部等の使用割合に応じた共用金額を記入すること。
なお、共用金額の算定基礎となる収容定員は完成年度における収容定員とすること。
 - (2) 本表の欄外下部に、新設学部等の使用割合及び算出根拠を記入すること。
- 4 本様式に代えて電子的方法、磁気的方法その他の方法により本様式の記載事項を記録したディスクその他これに準ずるものによる申請を行っても差し支えないこと。